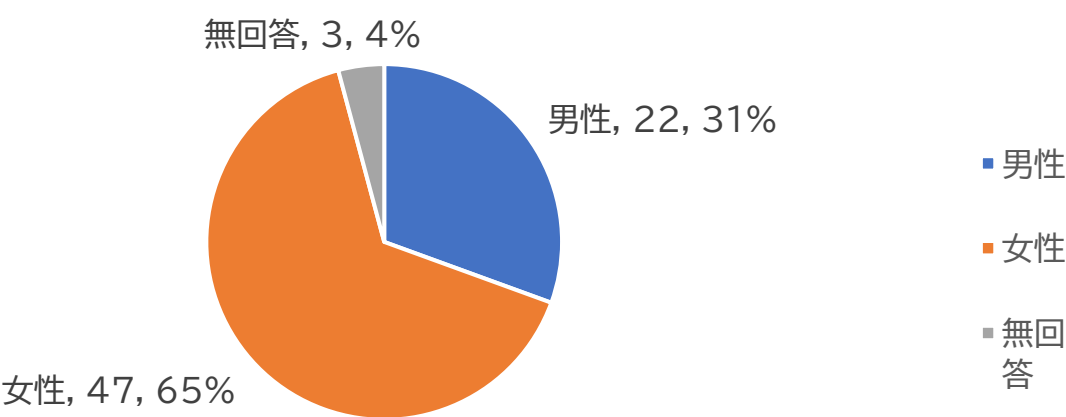


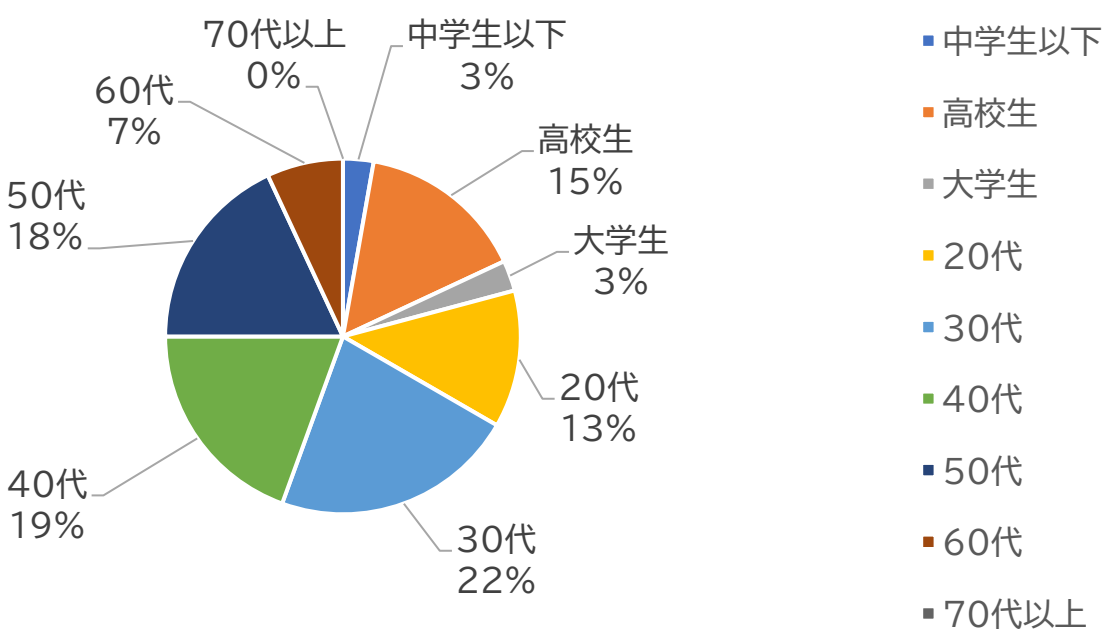
◎「あなたはどこについちゃった？」おかやまSDGsフェア2023 気になる出展テーマ大投票結果

実施日 2023年8月2、3日(水、木)
実施方法 グーグルフォーム(専用アプリよりリンク)
総回答数 73件

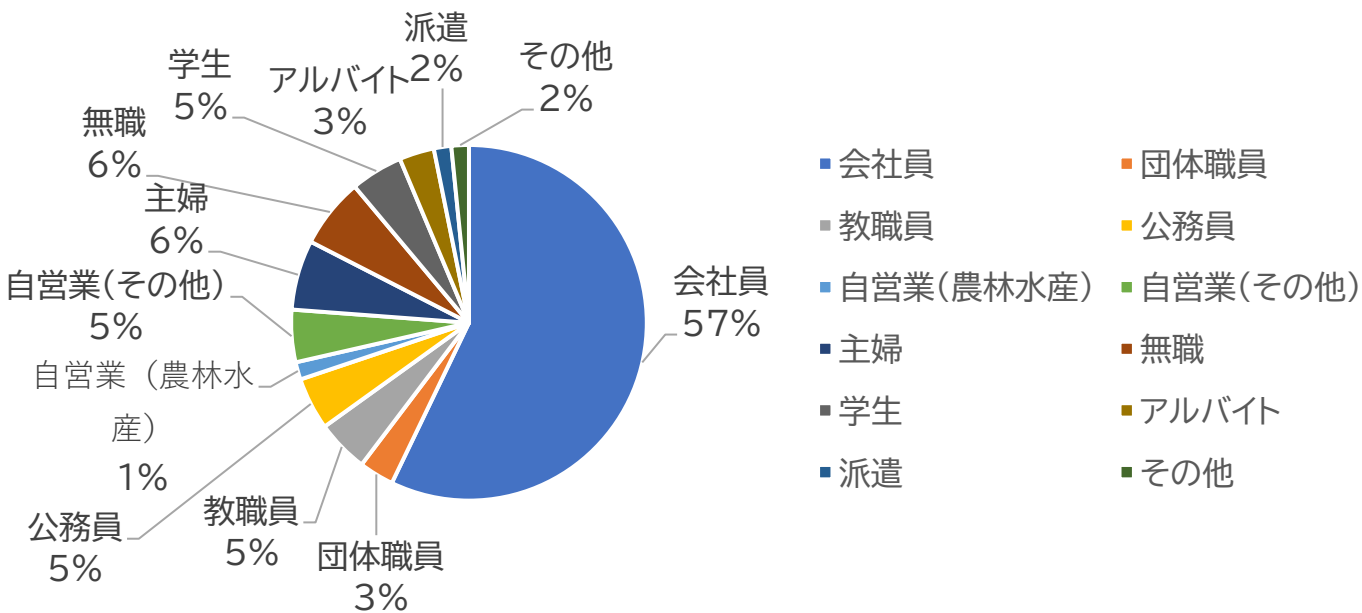
性別(A=72)



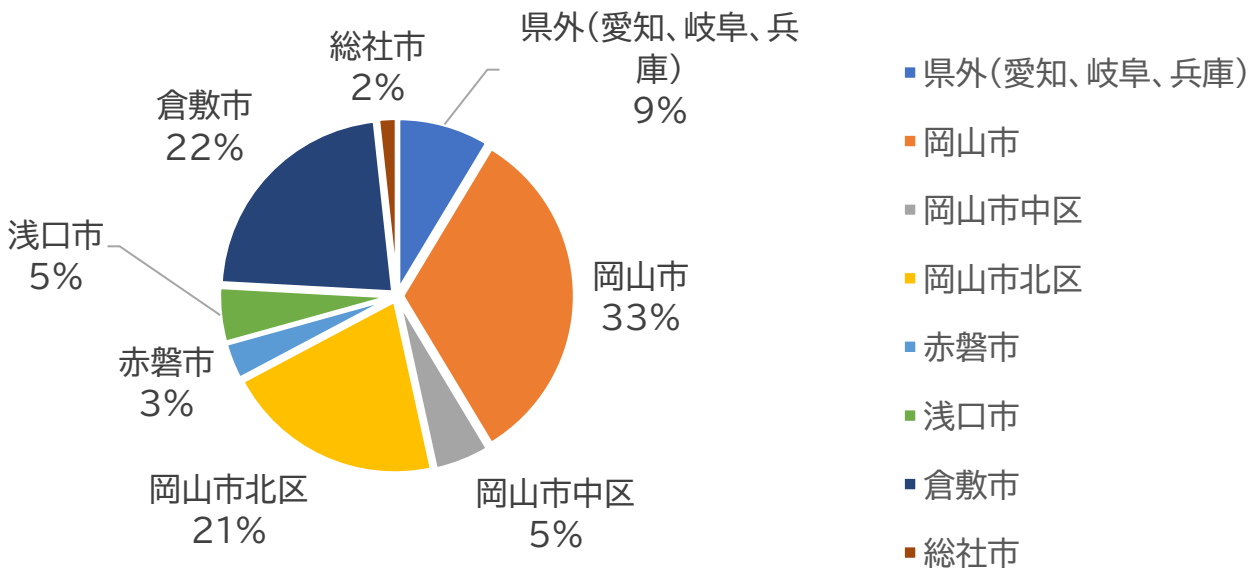
年齢(A=72)



職業(A=63)



市町村(A=58)



各ブースの出展テーマ(専用アプリ、総合案内所で配布する一覧へ掲出)で興味を持たれたものを3つ選んで投票してください。

①8票

- 1.瀬戸内の海とつながる 岡山の農畜産物『瀬戸内かきからアグリ』
- 3.里海づくり 海洋ごみ
- 84.フードロス・貧困問題を解決

②6票

- 6.信託を活用したSDGs
- 56.足型計測で自分の足を知ろう！

③5票

- 8.真庭市のSDGsや新たな取り組み
- 29.地域を紡ぎ、結び、編む。
- 13.木で遊ぼう！
- 123.障がい者アートと企業をデザインの力で結びつけ、共生社会の実現を目指す
- 102.岡山村田製作所のSDGsの取り組み

④4票

- 2.「シビックテック」で海洋ごみ問題を解決しよう！
- 4.海ごみ削減の取り組み、食品ロス削減の取り組み
- 23.JTグループのSDGsの取り組み紹介と間伐材を利用したコースターのプレゼント
- 64.～中電工が創造するカーボンニュートラル～
- 86.食の多様性と昆虫食の可能性
- 126.イノシシ革を暮らしの中で楽しむ生活用品へ。
- 136.南極クラス(出前授業)

⑤3票

- 7.これからの森林づくりを体感する
- 11.就実・森の学校
- 35.一生・勉強 一生・スポーツ おかやまで、生涯学習&生涯スポーツ
- 37・38.盛り上げられ瀬戸内市SDGsカードゲームwith邑久高生
- 42.TSCテレビせとうち番組・イベント×SDGs
- 78.上勝町。こたえは、ここにある。～葉っぱビジネスいろいろ、ゼロ・ウェイストの四国一小さな町～
- 83.廃棄処分されていた建材サンプルを活用した作品展示
- 115.ブドウ栽培・ワイン造りで実現する持続可能な地域づくり
- 118.自動販売機でワクワク！
- 130.高校生の持つ柔軟な発想と「岡山に根ざす企業・団体の力」を掛け合わせたSDGsの取り組み・発表を通じ、岡山の新しい未来を想像するプロジェクト
- 138.セネガルとのソーシャルビジネス
- 140.今日の子どもの幸せこそが、明日の世界平和。子どもの幸せについて考えよう！

⑥2票

- 5.富山学区内の倉安川のゴミ量調査
- 9.スポーツが人とお金(参加者と協賛企業)を自然環境保全にまきこむ！ ほか26件

⑦1票

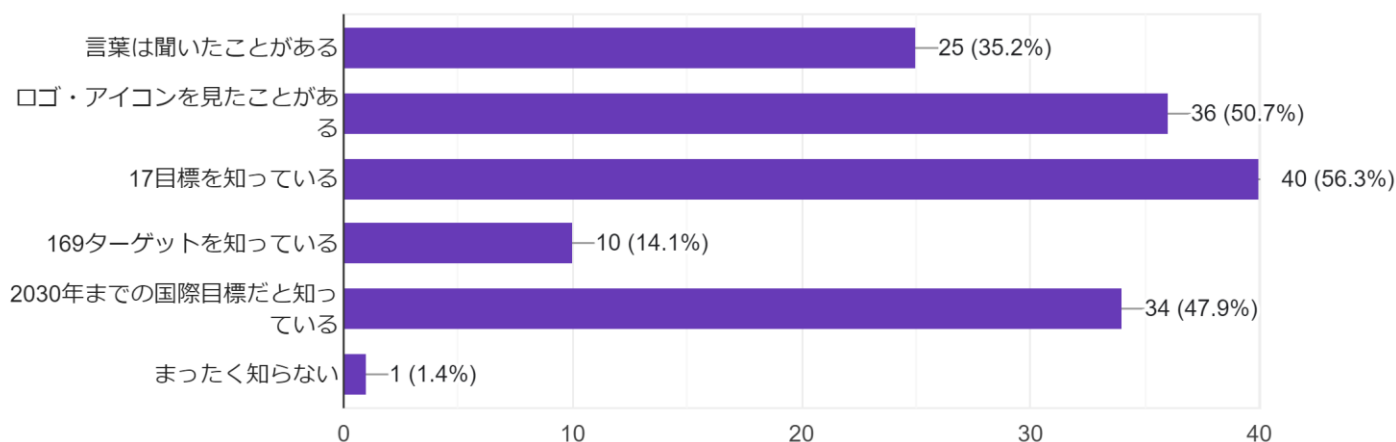
- 18.ひとひねりで未来が広がる
- 20.「We Care More」ー岡山を美しく元気にする「POLAももたろうプロジェクト」 ほか42件

そのテーマは、あなたの日常生活や仕事など全般にわたり、どのような行動の変化に結びつくものですか。

- ・3Rへの意識
- ・SDGsと有意義がお金の結びつけ方。
- ・SDGsを意識しようと思う気持ち
- ・アートを通じて世界を変える
- ・エシカルな行動
- ・ゴミを減らせる
- ・これからの生活にイキイキとする
- ・これからもご飯を残さない。
- ・これからもポイ捨てをしない。
- ・これからも頑張る 色々知れて見方が変わる
- ・コンゴの取組の参考にしたい
- ・スポーツが好き
- ・たったひとりの行動でも、地球を変えることができる！
- ・フードロス減らすために様々な工夫ができることを知り、日常生活にも生かせると思いました。
- ・フードロス問題
- ・まずは世の中を知りたい
- ・より良い世界になる
- ・リサイクル
- ・ロスを少しでも減らそうという心がけ
- ・安易な使い捨て商品の購入を控える
- ・移動手段
- ・会社の業務、日常生活
- ・海や山の資源、エネルギー問題を考える
- ・皆が協力して住みやすい世界をつくることを意識できる
- ・環境配慮(4件)
- ・魚が好きな家族にとってきれいな海を守りたいので、ごみ拾いをする。
- ・健康や環境について知ることが出来たから、健康についての考え方や環境の大切さをかんがえられるようになった。
- ・今起きている世界の問題を日常的に考えるようになった。
- ・仕事
- ・子どもたちの運動について考えたい
- ・資源の無駄遣いしない
- ・資源の有効化
- ・資源を大切に使用していました
- ・持続可能な社会の実現
- ・自然への感謝と環境保護
- ・自然環境の変化を感じて、未来に残せるものを守るよう、取り組める事柄を探す。
- ・自分ができることを知って考えて行動ができそうなものだから
- ・自分の制服を作っているや、他学校の取り組みを知って、自分が社会で何ができるのかをもっと視野を広げて考えていけるようになると思います。
- ・自分や周りの健康をよりよくするために工夫
- ・捨てればゴミとなるものの、有効活用
- ・商品、サービスの選択
- ・小さな気づき
- ・常にSDGsを意識して行動できる。
- ・情報収集につながった
- ・食べものを大切にしよう
- ・食べ物
- ・新しい仕事を創出する
- ・森林を大事にしていきたい
- ・身体に良いものも食べることで自分の調子も良くなる
- ・清掃ボランティア
- ・生き方
- ・生活
- ・生活を少し変えることで動き始めるもの
- ・節約に努めたり ゴミを減らしたり 頭を柔らかくする。
- ・地方創生
- ・途上国の支援に繋がる商品を選ぶことを意識したいと思いました。
- ・日頃の食品ロスを減らすことで、ゴミの量が減りゴミ消却の燃料削減に繋がると思います。
- ・日常生活で意識を高めるきっかけ
- ・日常生活にどう取り入れていけるか考える
- ・日々の生活
- ・日々の生活を見直すこと
- ・髪の無駄遣いを減らそうと思った
- ・普段何気なく食べている食材を、アレンジしたりする事が珍しかったです！
- ・普段棄ててしまうような食材で、美味しいものに変換できる発見がありました。すごいです！！
- ・分からない

「SDGs」をご存知でしたか？

71 件の回答



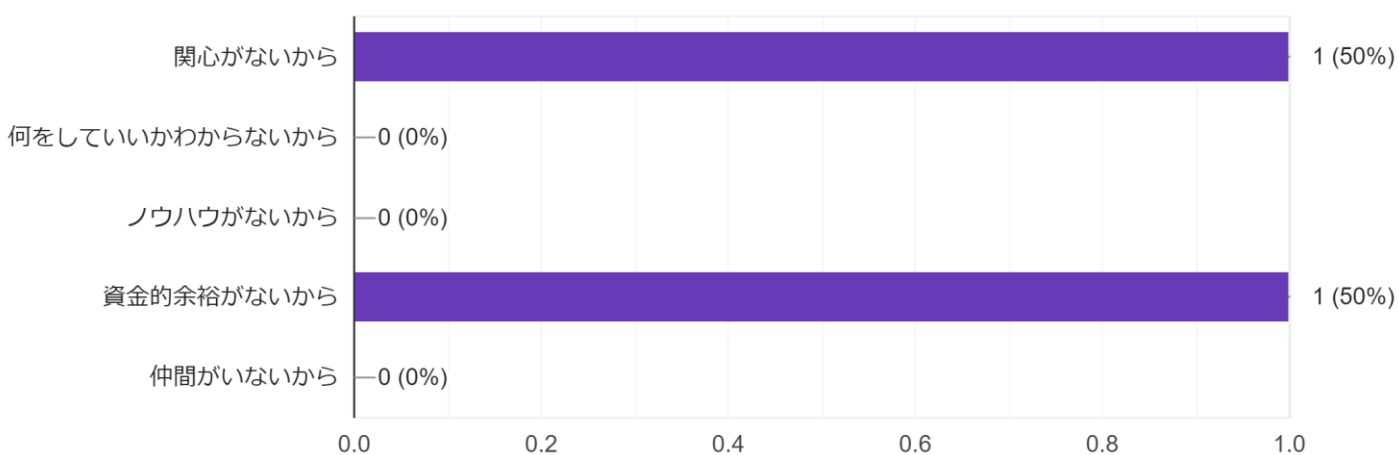
日頃、SDGsを意識して何らかの活動に取り組んでいますか？

73 件の回答



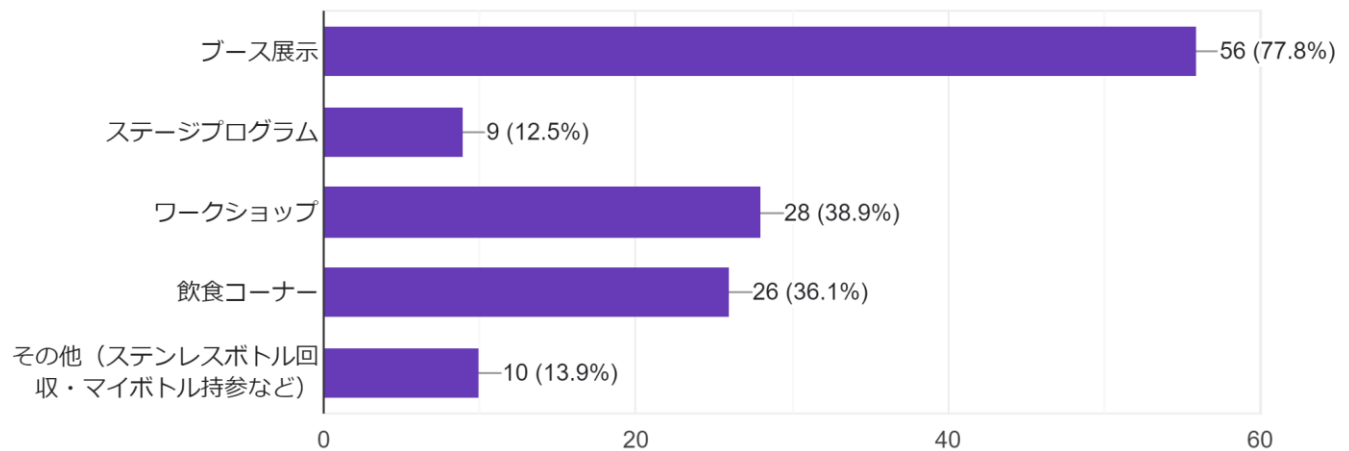
その理由は何ですか？ ※「取り組む予定はない」を選択した方

2 件の回答



今回のフェアで興味深かったコンテンツを教えてください。

72 件の回答



その中で特に興味深かったものとその理由を教えてください。

（ブース展示）

- ・参加型のブースがとても良かったです
- ・ブースショップが、体験したり見たりと楽しかった！
- ・廃棄前の食材を使った缶詰を子ども食堂に無料で配布している点
- ・アスエコ水族館 魚が可愛かったから
- ・コオロギなど昆虫が食料事情改善の一助になるかも
- ・企業団体の取り組みが知れたから
- ・瀬戸内市のSDGsカードゲーム
- ・想像以上に活気があって皆活動的でした
- ・沢山あった
- ・脳健康チェック。ゲーム感覚で脳健康が分かったから
- ・備前焼のリサイクルについて
- ・地球環境系ブース
- ・障がい者アートのビジネス利用
- ・JA。ゴミを利用した土壌改良が気になった
- ・トライク
- ・海洋汚染

（ステージプログラム）

- ・企業の取り組みがわかりやすかった
- ・興味をそそられた

（ワークショップ）

- ・廃材の利用
- ・子どもと参加できる物がたくさんあったから
- ・実際に取り組んでみることで実感できるから
- ・カードゲーム
- ・チョコレート作りのワークショップ
- ・カカオからチョコレートにする話。説明も聞けたし、質疑応答も沢山できたし、試食が出来てとても興味深かったから。
- ・チョコレート作り

（飲食コーナー）

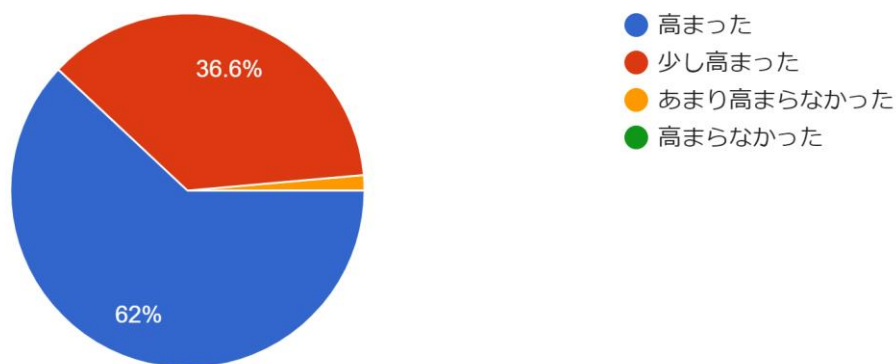
- ・日頃気をつけられそうだから
- ・乾パン料理
- ・TFTという言葉は初めて聞き、そういった支援の方法があることを知りました

（その他【ステンレスボトル回収・マイボトル持参など】）

- ・マイボトル持参。資源の無駄遣い防止
- ・自販機ごみ箱の変更について
- ・マイボトル持参で給水所が色々な所にあるといいと思った
- ・マイボトルを持って移動することが、増えたので給水スポットは素敵なアイデア！

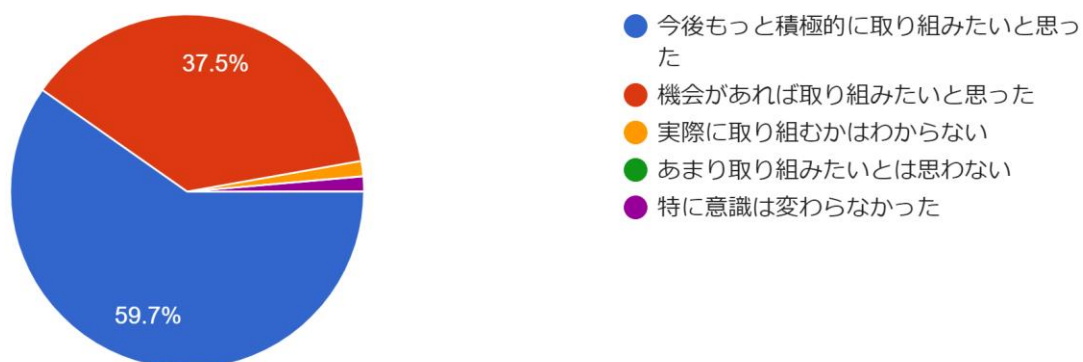
今回のフェアに参加してSDGsに関心が高まりましたか？

71 件の回答



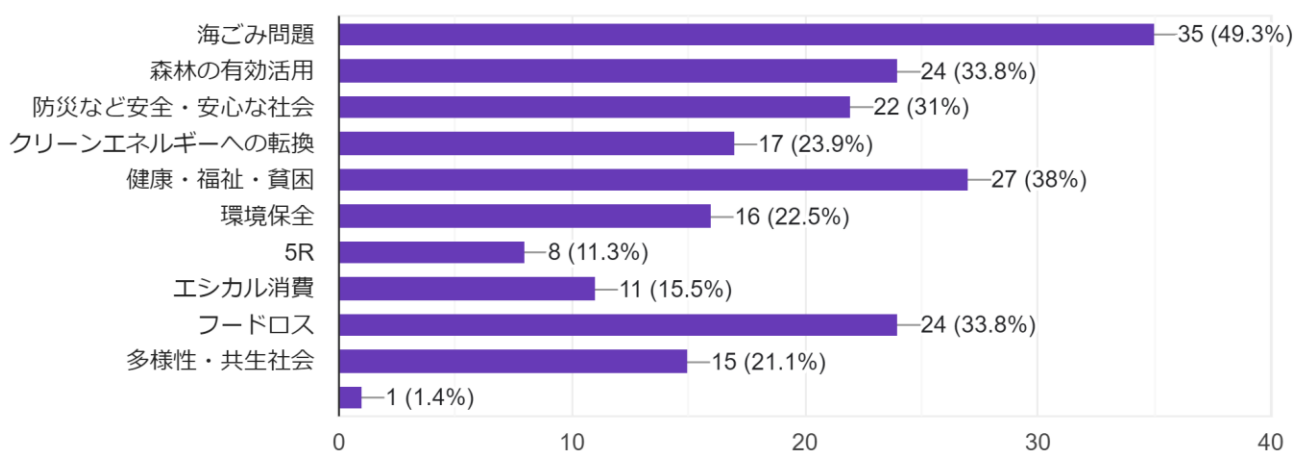
来場をきっかけにSDGsに対する意識は変わりましたか？

72 件の回答



岡山地域において特に力を入れて取り組めばよいと思われる活動分野は何ですか？

71 件の回答



SDGsを推進するにあたりどのような課題を感じていますか？

- ・まずは自分ごとに考えてもらう仕組みづくり
- ・もっとやり方おしえて
- ・経済の循環、成長との両立
- ・皆でできない
- ・それぞれの活動となっている
- ・意識の向上
- ・一人一人の意識を高めることが必要だと思います
- ・無駄なものの破棄
- ・ゴミの量が多い
- ・興味がある人となない人の差が激しい
- ・SNSへの呼びかけや、プレゼント企画など！
- ・理解不足が課題だとも思う
- ・フードロス
- ・知らない、無関心な人はどういうアプローチをするか
- ・全員が推進しようとしていないといけない
- ・一人の行動では限界があるが、様々な団体で取り組めば、大きなテーマでも取り組める
- ・個人の力不足
- ・各自の意識をどう高めていくか
- ・一人ひとりが行動できるかどうか
- ・今後暮らしていく上で無駄なゴミを増やさないよう心がける必要があると思います。
- ・持続すること 広げていくこと
- ・個人の意識
- ・お金がかかる
- ・理解
- ・分からない
- ・多くの人の理解と取り組みがタリテイナイ
- ・差別
- ・ゴミを減らす
- ・何をどうしたら、いいのか知らない人が多いと思う、、
- ・一人一人考えていくこと
- ・ゴミが道路や川に沢山落ちてること。
- ・ごみ問題